

環境方針



京都空罐工業株式会社は、資源の有効利用に貢献している再生ドラム缶製造及び産業容器の更生（リユース＆リサイクル）事業活動においては、工場の立地を考慮し、環境保全と地域との調和が重要な責務であると共に、当工場の活動に於ける全ての側面について環境への影響を考慮し、その継続的改善を図る為、以下の活動を行う。

1. 当工場の活動が環境に及ぼす影響を認知し、環境負荷低減のため生産活動にあたってはライフサイクルの視点を考慮し、廃棄物の減量・リサイクル化・再利用を推進する。
2. 環境関連の法規・条例などを遵守し、環境汚染の予防に努める。
3. 環境目標を定めて、その実現を図ると共に定期的に見直しを行い、継続的改善を推進する。
4. 内部環境監査を実施し、環境マネジメントシステムの維持向上に努める。
5. 環境に対する意識向上を計るため、環境関連教育を行う。

この環境方針は、当社で働く又は当社のために働くすべての人に周知させると共に利害関係者の要求に応じて社外に開示する。

2000年10月01日 制定

2005年10月01日 改定

2017年05月01日 改定

京都空罐工業株式会社
代表取締役社長

本多康孝